

いよいよ梅雨明け、高温の日が続きます。
暑熱対策は大丈夫ですか？

暑熱による家畜の生産性の低下を防ぐには、家畜が健康で快適に過ごせる環境づくりが大切です。

考えられる暑熱対策をまとめました。既に取り組んでいるかと思いますが、より効率的な対策となるよう見直してみてください。

○ **畜舎温度の低下による畜舎環境の改善**

- ・畜舎周りに樹木や遮光ネットを設置
- ・屋根・壁・床への断熱材の設置、塗布
- ・換気扇や扇風機での送風
- ・家畜への直接送風・散水



ネットに植物を這わせる

○ **飼養管理の徹底による家畜の負担軽減**

- ・密飼いを避けて、体感温度とイライラの低減
- ・冷たい新鮮な水が十分に飲めるようにする
- ・良質で消化率の高い飼料を与える
- ・飼料給与を涼しい時間帯に行なうとともに給与回数を増やす。
- ・必要に応じてビタミンやミネラルを給与し、栄養不足を補う。

家畜の病気に関するお問合せは山梨県東部家畜保健衛生所まで

電話・・・055-262-3166 FAX・・・055-262-3108

夜間の連絡は・・・090-5535-8005

土日・休日の連絡は・・・090-5535-8005または090-5544-7868

暑熱対策事例 1

搾乳牛50頭飼養農場での取組

畜舎環境、飼養管理における複合的な対策

- 十分な飲水の確保→給水管を太くした
- 畜舎温度上昇の抑制→井戸水を利用したスプリンクラー設置
→トンネル換気の実施(牛舎壁面に換気扇設置)
- 採食量の維持→1日6回に分けて配合飼料を少量ずつ給与(自動給餌機)
→盗食防止板の設置により飼料摂取量を適正にコントロール

(効果)日乳量 0.4kg/頭増加 分娩間隔 0.6ヶ月短縮

牛舎屋根に設置したスプリンクラー



牛舎壁面の換気扇



石灰の吹きつけ



暑熱対策事例 2

肉用牛200頭飼養農場 での取組

畜舎屋根への石灰塗布

- 塗布面積:800㎡(屋根材:ガリバリウム)
 - 作業人数:5名 作業時間:3時間(実質塗布時間:2時間)
 - 材料:石灰(牛舎消毒用)、水、動力噴霧器、電動ドリル、かき混ぜ棒、ポリバケツ(大)
 - 石灰を水に溶かして石灰乳を作り、動力噴霧機にて屋根へ散布する
- 【塗布面積あたりコスト】33円/㎡
- 【注意点】①石灰乳がダマにならないよう常にかき混ぜる(電動ドリルで攪拌)
②長持ちさせるため、ムラなく丁寧に塗布する

家畜の病気に関するお問合せは山梨県東部家畜保健衛生所まで

電話・・・055-262-3166 FAX・・・055-262-3108

夜間の連絡は・・・090-5535-8005

土日・休日の連絡は・・・090-5535-8005または090-5544-7868